

祝 辞

皆様、大学院商学研究科、商学部ご入学誠にありがとうございます。
開講式にあたり商学部校友会を代表して一言お祝と励ましを申し上げます。
入学された砧キャンパスの建物・設備は全てリニューアルされ、日本大学の中でも最新・最高の設備で素晴らしい環境で勉学に、クラブ活動に専念できる
皆様は誠に恵まれており幸せであります。

希望に胸を膨らませ、また不安を抱えながら入学された皆様に商学部を卒業した先輩として私の今までの経験と反省から次の事を申し上げたい。

それは、「目標を設定しそれに向かって努力・邁進して下さい」ということです。目標というのは「達成できうる最大値」であり、高すぎても低すぎても駄目です。皆様は在学中に何をするか、将来どのような道に進むかといった目標を見つけて下さい。目標を設定すればあとは達成能力でありその目標に向かって努力して下さい。それにより希望は更に膨らみ、不安はなくなり私は必ず人生が開けると思います。

ラグビーワールドカップの話になりますが、日本代表チームは4年も前から決勝トーナメントに進出するという途轍もない目標を設定し、限界に挑戦し努力をされました。

その結果は、目標の決勝トーナメント進出を果たせませんでしたでしたが、予選リーグでは、南アフリカを破る大金星を上げ、過去にない3勝を上げました。世界のラグビーファンから絶賛され世界最強の敗者の勲章を得ました。その日本代表のロック（背番号5）大野選手は日本大学工学部出身で皆様の先輩です。スポーツの世界ですが、先輩が見本を示してくれました。

校友会は卒業生との交流を深めながら、在学生へ奨学金の支給、学園祭への援助等の支援を行っており更に支援を進めていきたいと考えております。結びと致しまして皆様がこれから充実したキャンパスライフを送ることが出来ますよう 心からご祈念し、励まし致します事で私の祝辞と致します。

本日は誠にありがとうございます。

平成28年4月1日

日本大学商学部校友会長

中 村 理